

令和2年1月10日
(2020年)

各 小中学校長 様
伏虎義務教育学校長 様

和歌山県NIE推進協議会
会 長 船越 勝
和歌山市小学校NIE教育研究会
会 長 府中 恵理

NIE教育 授業研究会のご案内

基礎的・基本的な知識、技能の習得、また、それらを活用し課題解決に必要な思考力、判断力、表現力の育成、及び、主体的に学習に取り組む意欲と学習習慣の確立は、学力の3要素と位置付けられているものです。また、言語活動については、学習活動や論理的思考、コミュニケーション、感性・情緒の基盤として各教科での充実が一層求められています。

新聞を学習に取り入れ、記事に対する感想・意見の記述・表明、読み比べなどの活動を行うことは論述・レポート等の言語活動そのものであり思考力、判断力、表現力の育成につながるものと考えます。

つきましては、和歌山県NIE推進協議会では和歌山市小学校NIE教育研究会との連携により、次のとおり授業研究会を開催しますので、貴校教職員の参会についてご高配賜りますようお願いいたします。

1 開催日時 令和2年2月14日(金)

- | | |
|----------|-------------|
| (1) 研究授業 | 13:45～14:30 |
| (2) 協議 | 14:40～16:30 |

2 会 場 和歌山市立砂山小学校

〒640-8272 和歌山市砂山南2丁目1-52
電話 073-425-0131

※お車は運動場北側から進入方お願いいたします。

3 内 容

- (1) 新聞を活用した国語科研究授業
- (2) 単元名「砂山 IPPON グランプリ」
～要旨をとらえて見出しをつけよう！～
- (3) 授業者 5年1組 加藤 健司 教諭

NIE（新聞を活用した学び）

授業研究会のご案内

NIE研究会では、学習で新聞を適切に活用することにより、主として次のような視点で子供の学びの質を高めていくことができると考え、研究実践を続けています。

- 新しい「知見」や「ことば」に出会う喜びを味わうこと
- 人、もの、ことに対するものの見方や考え方を広げたり深めたりすること
- 記者が伝えたい内容の要旨をつかむ能力を育むこと
- 伝えたいことをより端的に、効果的に他者に伝える言語感覚を磨くこと
- 記事について自分の考えを持ち、それを他者と交流することで新たな視点に気づいたり思考を深めたりすること

その取組の一つとして、このたび次の通り授業研究会を開催いたします。
はじめてNIEについて知った方も、積極的にご参会いただければ幸いです。

1 開催日時 令和2年2月14日(金)

- | | |
|----------|-------------|
| (1) 研究授業 | 13:45～14:30 |
| (2) 協議 | 14:40～16:30 |

2 会場 和歌山市立砂山小学校

〒640-8272 和歌山市砂山南2丁目1-52
電話 073-425-0131

※お車は運動場北側から進入方お願いいたします。

3 内容

- (1) 研究授業 新聞を活用した国語科研究授業

単元名「砂山 IPPON グランプリ」

～要旨をとらえて見出しをつけよう！～

授業者 5年1組 加藤 健司 教諭

- (2) 協議

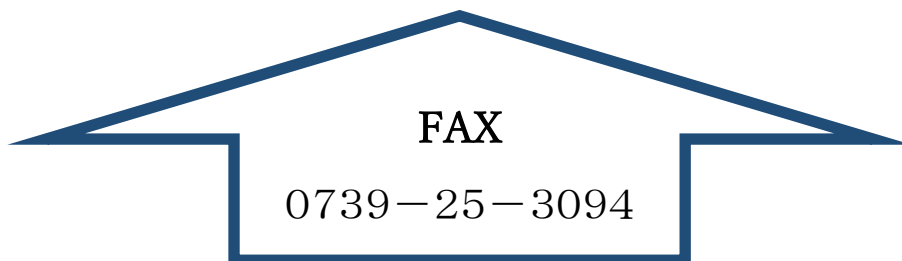
指導助言 船越 勝 先生 (和歌山大学教授)
須佐 宏 先生 (和歌山市教育委員会)

主催 和歌山県NIE研究会・和歌山市小学校NIE教育研究会
共催 和歌山県NIE推進協議会

IPPON!



※鑑不要



和歌山県N I E 推進協議会 事務局 口井 浩 宛

和歌山県N I E 教育授業研究会参加申込書

上記、授業研究会への参加を希望します。

参加者氏名	所属（職名）	所属連絡先電話

※荒天やインフルエンザの流行等の理由でやむを得ず研究会を中止する場合は、

上記「連絡先」までお知らせします。